TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝 IC レコーダー

取扱説明書

形 名

TY-VR301

- このたびは IC レコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、必要なときすぐに取り出せるように大切に保管してください。

保証書付

- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。



もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告 “取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定されること”を示します。



注意 “取扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定されること”を示します。

＊1： 重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2： 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
＊3： 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明


禁止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



警告


禁止

運転中は使用しない
交通事故の原因となります。


指示

乾電池を取り扱うときは、つぎのことを守る
- 指定以外の電池は使用しない
- 極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
- 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
- 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない
- 長時間使用しないときは、本体から乾電池を取り出す
- 水にぬらしたり、ぬれた手で触れない

発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

⚠注意


禁止

本機をふりまわさない
けがや事故の原因となります。


禁止

イヤホンの音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きい音量で長時間聞き続けると、聴力障害の原因となります。


指示

内部に水や異物等が入ったらすぐに電池を取り出す
そのまま使用すると、発煙や故障の原因となります。
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。


指示

発煙や変なにおいがするときは、体から離し放置する
本機が冷えたのを確認し、電池を取り出してください。
そのまま使用せず、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。


指示

録音中に乾電池を取り外したり、ショックをあたえない
録音中に乾電池を取り外したり、乾電池の接触が外れると録音した内容は保存されません。


指示

歩行中に使用する場合は、外部の音が十分聴き取れるまで音量を下げる
交通事故の原因となります。


分解禁止

分解・修理・改造はしない
発煙や故障の原因となります。
修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

お願い

次のような場所には置いたり、使用しない
- ふろ場など、水がかかったり、湿気の多い場所
- 雨、きりなどが直接入り込むような場所
- 火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所　・直射日光の当たる場所
- 炎天下の車内・ほこり、油煙の多い（調理場など）場所・振動の強い場所
- 腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
- 極端に高温、低温、温度変化の激しい場所
- 後ポケット内

故障の原因となります。

免責事項

- 火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の損害、事業の中断）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作や機能停止などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 万一、本機使用により生じた損害、逸脱利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理その他の理由に起因する録音の失敗や録音内容の消失による損害および逸脱利益等に関して、当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のお願い

■取扱いに関すること

- 本機に強い衝撃を与えないでください。録音中の内容が記録されないばかりでなく、記録済みの内容が破壊される原因となります。
- 電池の消耗により、録音内容が消えることはありませんが、万一のために大切な内容は、他の機器に保存することをお勧めします。
- 携帯電話や PHS の近くで録音するとノイズがはいることがあります。そのときは、本機を離してご使用ください。
- 本機の表示部に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。また、表示部の特性上、力を加えると表示が異常となります。
- 本機を水がかかる所、湿気やホコリの多い場所、油煙や湯気の当たる所、暖房器具のそばや直射日光の当たる場所に置かないでください。
- 本機を窓の締め切った自動車内に放置しないでください。車内が高温になることがあり、変形・変色・故障の原因となったりすることがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。

■お手入れに関すること

- 本体のよごれはやわらかい布（ガーゼ等）で軽く拭き取ってください。ティッシュペーパーや硬い布は使わないでください。
- ベンジンやシンナー等有機洗剤、石油類は絶対に使用しないでください。本体表面を変質させます。
- 油汚れ等がついたときは、弱い中性洗剤を薄めてやわらかい布にしみこませたものを固く絞って使用し、その後、温水をしみこませて固く絞った布で十分に拭き取ってください。
  ただしわずかに表面が変質する場合がありえることはあらかじめご承知ください。

■録音環境（推奨条件）

- 本機は、7～8人程度までが収容できる小会議室での会議録音、または個人による口述録音をするのに適しています。
- これ以外の環境条件でご使用の場合には、外部マイク（別売）をお使いになるか(マイク自体の仕様は、外部マイクのメーカーにお問い合わせください)、事前に録音試験をするなどで動作確認されることをお勧めします。

■ノイズについて

- 録音中や再生中に本機を電灯線、蛍光灯、携帯電話などに近づけすぎると、ノイズがはいることがあります。
- 録音中に本機に手などが当たったり、こすったりすると、雑音が録音されることがあります。

■著作権について

- あなたが、録音したものは、個人として楽しむことなどを除いては、著作権法上、権利者に無断で使用、開示、頒布または展示などをすることはできません。
  なお、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

ラジオ、テレビなどへの電波障害について
本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビジョン受信機に隣接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

各部のなまえ

各部の名前に付いている数字は、説明しているページを表します。

上面

内蔵マイク（ここで集音します） 9 24

マイク端子（🎤） 9

ホールドスイッチ 21

イヤホン端子（🎧） 9 17 20 24

マイク　イヤホン　ホールド

前面

液晶表示部 7 8 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 21 23 24

録音ボタン 12 13 14 18 19

メニュー／一時停止ボタン 9 10 12 13 14 16 17 18

サーチ（戻る／進む）ボタン 9 10 11 12 13 16 17 18 22

録音インジケーター 12 13

再生／停止／決定ボタン 9 10 11 12 13 15 16 17 18 19

フォルダ／消去ボタン 9 10 16 22 23

音量（小／大）ボタン 9 14 16 17 18

TOSHIBA
TY-VR301
録音　再生/停止 決定
メニュー/一時停止　フォルダ/消去
サーチ 戻る 進む
音量 小 大
VOICE BAR

背面

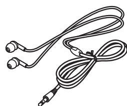
ストラップ取付け穴

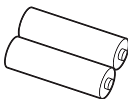
スピーカー

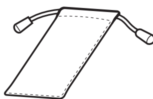
電池ふた 8

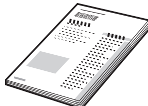
TOSHIBA
ICレコーダー TY-VR301
DC 3V 単４形乾電池 ×２個
東芝エルイートレーディング株式会社
MADE IN CHINA
高温になる場所には放置しないで下さい。

付属品


イヤホン


アルカリ乾電池（単４形）２本


ソフトケース


取扱説明書

液晶表示の見かた

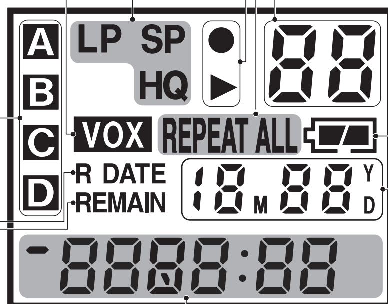
ボイススタート表示 14
一定レベル以上の音量をマイクが拾うと自動的に録音を開始する機能（ボイススタート）が働いているとき点灯します。

録音モード表示 13 12
録音する音質（LP/SP/HQ）を選びます。

操作状態表示
録音中または再生中を表示します。
●：録音中 13 ▶：再生中 16

リピート再生表示 18
リピート再生中に表示します。

ファイル番号表示 13 16
選択中や操作中のファイルの番号を表示します。



残量時間表示
録音できる残量時間を表示しているときに点灯します。

録音日付表示
録音した日付を表示しているときに点灯します。

フォルダ表示 12
録音するフォルダ（A/B/C/D）を選びます。

電池残量表示 8
電池の残量を表示します。

日付／時刻表示 19
現在時刻や録音した日付を表示します。

カウンター／時刻表示 13
経過時間や時刻を表示します。

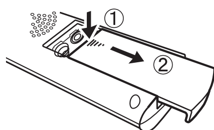
お願い 表示部は正面から見てください。
（斜めから見た場合に背景の文字が見えますが、故障ではありません。）

メッセージの表示例

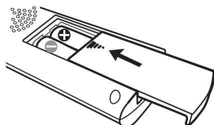
REC	録音中です。	dEL	消去します。
SCAN	イントロ再生中です。	dEL ALL	全てのファイルを消去します。
AUdI PH	拡聴機能	HOL d	ホールド機能

電池の入れかた

1 **電池ふたをはずす**
①の方向へふたを押しながら、②の方向へずらしてはずします。



2 **電池を入れて、電池ふたを閉める**
- 単 4 形アルカリ乾電池を 2 本使用します。
- 電池の＋、－を確かめて正しく入れてください。
- ふたは必ず閉めてください。



電池を入れると
電池を入れると、液晶表示部が点灯します。
液晶表示部が点灯しない場合は、速やかに電池を取り出し、正しく入れ直してください。
その後も点灯しない場合は、電池を取り出し、点検・修理を依頼してください。液晶表示部が点灯しないまま電池を入れておくと、発熱・液漏れのおそれがあります。



電池を交換するとき

■ 電池残量表示について

電源を入れると、電池残量表示が点灯します。
電池の消耗状態により、録音できなくなるまでの時間が短い場合があります。
おおよその目安としてお使いください。

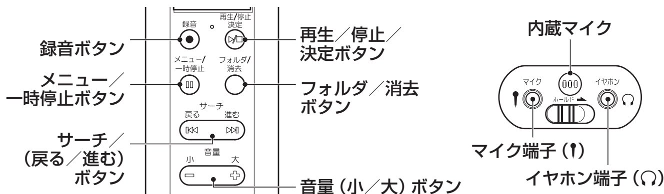
電池の残量	多い	→	少ない	→	交換
マークの点灯	(満)	→	(少)	→	(点滅)

■ 電池交換時の注意点

電池残量表示（“ ”）が点滅したら、必ず 2 本とも新しい電池と交換してください。
電池の残量によっては操作ボタンが動作しなくなります。その場合は新しい電池と交換してください。
電池を交換したときは、時刻を設定しなおしてください（10 ページ）。

お知らせ
- 録音時には電池残量表示は点滅していないのに、再生すると点滅（ ）することがあります。これは録音時と再生時の消費電力の違いによるものです。電池が消耗しているので新しい電池と交換してください。
- 録音中に電池が消耗すると、自動的に電源が切れます。ただし、それまで録音した内容は保存されます。たいせつな内容を録音する前には、電池残量をご確認ください。
- 低温時は乾電池の性能が低下し、常温時よりも電池寿命が短くなります。

共通操作について



電源を入れる

［再生／停止／決定］ボタンを押す

液晶表示部に電池残量やファイル番号が表示されます。



音量調節

［音量］ボタン（大小）を押す

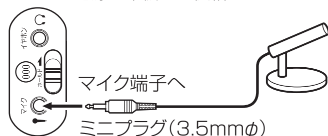
液晶表示部に最後に設定されていた音量が表示されます。
音量は 0 ～ 38 まで可変できます。



外部マイクを使う

ミニプラグ付マイク（3.5 φ 別売）を上面のマイク端子に接続する

外部マイクを接続すると、内蔵マイクは自動的に切れ、外部マイクの音を録音します。
マイクの電源は本機から供給されます。



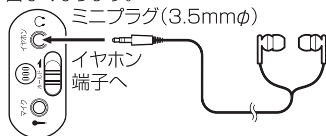
お知らせ

市販のプラグインパワー対応のマイクを使用するときは、下記の仕様マイクをご使用ください。
マイク入力 : 3.5mm ミニジャック／モノラル
インピーダンス：3k Ω以下
一部の機器専用マイクには使用できないものがあります。

イヤホンで聞く

ミニプラグ付のイヤホン（3.5 φ）を上面のイヤホン端子に接続する

イヤホンをつなぐと、スピーカーから音は出なくなります。



お知らせ

音声はモノラルです。

電源を切るときは

［メニュー／一時停止］ボタンを押す

日付・時刻だけの表示になります。

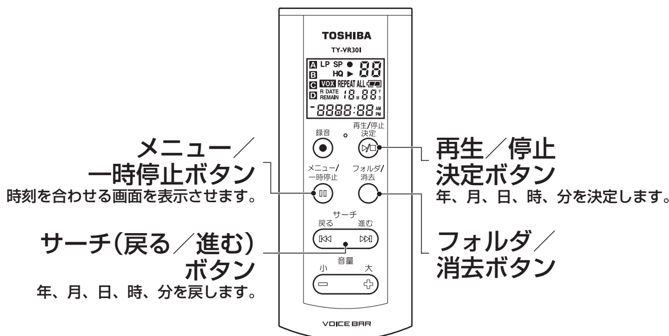


電源の自動「切」機能について

約 60 秒間作動しない状態が続くと、電源が自動的に切れます。

時計を合わせる

録音した日時を記録するためには、本機の時刻合わせをしておく必要があります。
この時計は、24 時間表示です。



1 **[メニュー／一時停止]** ボタンを 2 秒以上押す

メニュー/
一時停止





2 もう一度 **[メニュー／一時停止]** ボタンを押す

日付・時刻の設定画面になります。

メニュー/
一時停止





3 **[再生／停止／決定]** ボタンを押す

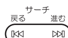
年を設定する画面になります。
年は西暦下 2 ケタで表示します。

再生/停止
決定





4 **[サーチ 戻る]** ボタンまたは **[サーチ 進む]** ボタンで年を設定し、**[再生／停止／決定]** ボタンを押す

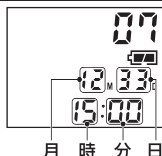




5 **手順 4 をくり返して、月日と時刻を設定する**

時刻は 24 時間表示で設定します。
時刻設定後、最後に **「再生／停止／決定」** ボタンを押すと、設定は終了します。

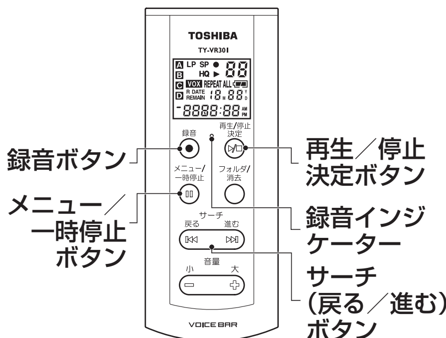




お知らせ
- 時刻を合わせないで録音すると、表示されている時刻が記録されます。
- 時刻合わせの途中で約 30 秒間何も操作しないと設定モードが解除されます。

録音する

A、B、C、D の 4 つのフォルダに、それぞれ 99 件までの用件を録音できます。録音を始めると、自動的に一番最後の部分に録音が追加されます。



録音モード	最長録音時間*
HQ	音質優先 約 36 時間
SP	約 72 時間
LP	録音時間優先 約 144 時間

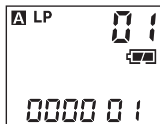
*数値はおおよその目安です。（ご使用の条件や環境、メモリーの残量によって異なります。）

録音を開始する

1 **［再生／停止／決定］ボタンを押す**

電源が入ります。





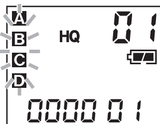
2 **録音したいフォルダと音質を選ぶ**

フォルダ

① **「フォルダ／消去」**ボタンをくり返し押して、録音したいフォルダ（A ～ D）を選びます。

- 録音する内容でフォルダを分けておくと便利です。





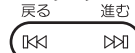
音質

①「**メニュー／一時停止**」ボタンを 2 秒以上押して、設定画面 (**"SET"**) を表示させます。

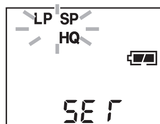
②「**サーチ 進む**」ボタンをくり返し押して、音質 (HQ ／ SP ／ LP) を選びます。

③「**再生／停止／決定**」ボタンを押して決定します。





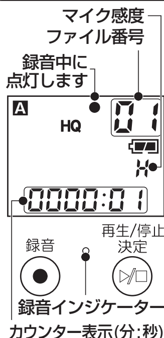




3 【録音】ボタンを押す

録音が始まります。(録音インジケーター点灯) 最初の 2 秒間は録音の日付けと時刻を記録し、その後から録音が始まります。





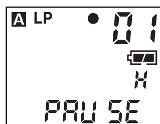
使いかた

録音を一時的に停止する

録音中に、[メニュー／一時停止] ボタンを押す
"PAUSE" が表示され、録音が一時停止します。（録音インジケーターが点滅）
もう一度 **[メニュー／一時停止]** ボタンを押すと、録音が再開されます。

• 録音を一時停止してもファイル番号は変わりません。

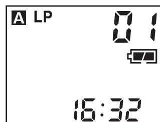




録音を終了する

録音中に [録音] ボタンを押す
（例）1 つ目のファイルが 16 分 32 秒録音された表示

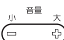


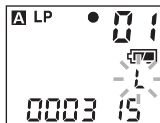


録音中のマイク感度を調節する

録音中に [音量 (小)] ボタンを押す
押すたびに、音を拾う感度が切り換わります。
H：高い　L：低い

• 感度の設定が低すぎると、"PAUSE" が表示されます。





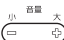
ボイススタート録音（自動録音）機能を使う

ある大きさ以上の音をマイクが拾うと自動的に録音が始まり、音が小さくなると止まります。無音部分を作らず効率よく録音できます。

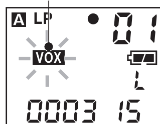
録音中に [音量 (大)] ボタンを押す
"VOX" が点灯し、自動録音機能が働きます。もう一度押すと、**"VOX"** が消え、自動録音機能が解除されます。

ご注意！

• ボイススタート録音機能は周囲の環境（雑音やざわめき声など）に左右されますので、事前に動作をご確認ください。また、録音環境に合わせてマイクの感度を切り換えてください。大切な録音をするときは、この機能を解除してお使いください。



VOX 録音表示

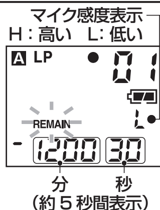


録音できる残量時間を表示させる

録音中に【再生／停止／決定】ボタンを押す

残量時間表示は、おおよその目安です。現在の設定にもとづく音質で録音可能な時間です。

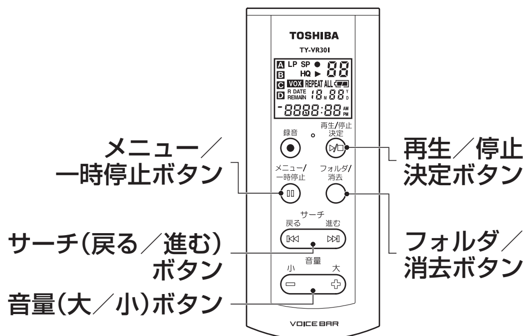




お知らせ
- 録音中に本機に手などが当ったり、こすったりすると、雑音が録音されます。
- 録音中に電池がはずれる (落下などで) と録音中の内容が消えてしまいますので注意してください。

再生する

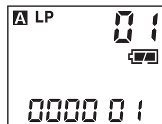
あらかじめ録音してある内容を選んで聞くときは、手順 1 から操作してください。
今録音したばかりの内容を聞くには、手順 3 から行なってください。



再生を開始する

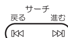
1 **[再生／停止／決定] ボタンを押す**
電源が入ります。

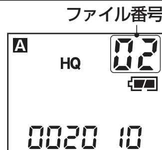




2 **[サーチ　戻る] ボタンまたは [サーチ　進む] ボタンを押して、再生したい録音内容 (ファイル番号) を選ぶ**

ボタンを押すたびに切り換わります。
フォルダを切り換えるには、**[フォルダ／消去]** ボタンを押します。





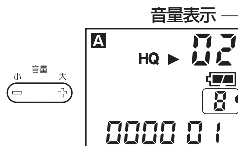
3 **[再生／停止／決定] ボタンを押す**
再生が始まります。





音量を調節する

再生中または停止中に、[音量（小）] または [音量（大）] ボタンを押す
音量表示が変化します。
音量の可変幅は 0 ～ 38 段階です。



イヤホンで聞く

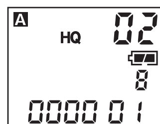
付属のイヤホンを、本体上部のイヤホン端子に接続する
イヤホンを接続すると、スピーカーから音は出なくなります。

お知らせ
- 本機は、録音した内容をイヤホンで聞く商品です。内蔵スピーカーからの再生音は小さいですが、故障ではありません。
- 音声はモノラルです。

再生を止める

再生中に、[再生／停止／決定] ボタンを押す
- 1 つのファイルの再生が終わると、自動的に再生が停止します。
- 停止状態のまま約 60 秒経過すると、自動的に電源が切れます。

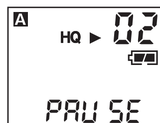




再生を一時停止する

再生中に、[メニュー／一時停止] ボタンを押す
再生が一時停止します。
もう一度押すと、再生が再開します。





早送り／早戻しする

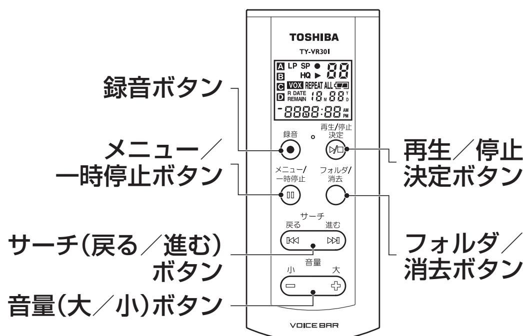
再生中に、[サーチ 戻る] ボタンまたは [サーチ 進む] ボタンを押し続ける
普通の再生に戻すには、押し続けているボタンを離します。



お知らせ 早送り・早戻し中、音声は聞こえません。

使いかた

再生する（つづき）



録音内容（ファイル番号）をとばす（スキップする）

再生中または停止中に、[サーチ 戻る] ボタンまたは [サーチ 進む] ボタンを押す
押すたびにファイル番号が変わります。



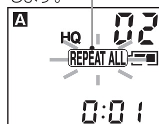
同じファイルをくり返し聞く

再生中に、[フォルダ／消去] ボタンを押す
再生中に [フォルダ／消去] ボタンを押すごとに
通常再生→ “REPEAT” → “REPEAT ALL” →通常再生
に切り替わります。

REPEAT
現在のファイルをリピート
REPEAT ALL
すべてのファイルをリピート



リピート表示
リピート再生中に点灯
します。



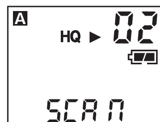
イントロ再生（スキャン）をする

停止中に［再生／停止／決定］ボタンを 2 秒以上押す

すべての録音内容を、ファイルごとに最初の 5 秒間ずつ順に再生します。
普通の再生に戻すには、**［再生／停止／決定］**ボタンをもう一度押します。

- すべてのファイルのイントロ再生を終了すると、自動的に停止します。



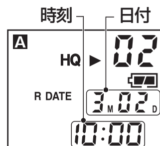


録音の日付・時刻を確かめる

再生中に［録音］ボタンを押す

録音が行われた日付と時刻が表示されます。





（約 5 秒間表示）

使いかた

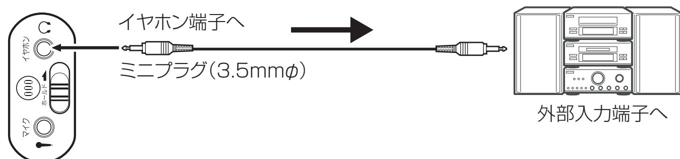
録音したファイルを保存したいとき

お手持ちの機器に合った市販の音声用コードを使用することで、本機の録音内容を、お手持ちのテープレコーダーなどに録音することができます。音声はモノラルです。

準備

● 接続するときは必ず本機と接続機器の電源を切ってください。

● 接続機器の取扱いについては接続機器の取扱説明書をご覧ください。



• イヤホン端子から録音するときは、市販のミニプラグコートを使用してください。
• 保存したい内容を本機で再生し、接続機器側で録音します。

お知らせ
• 他の機器と接続するときは、スピーカーを破損することのないように、本機のボリュームを最小にしてください。
• 本機の電池を出し入れするときは、必ず接続機器の電源を切ってから行ってください。

外部マイクを使う

外部マイク（別売）を接続すると、内蔵マイクは自動的に切れ、外部マイクの音を録音します。マイクの電源は本機から供給されます。

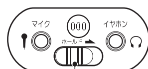


市販のプラグインパワー対応のマイクを使用するときは、下記の使用マイクをご使用ください

マイク入力：　3.5mm ミニジャック／モノラル
インピーダンス：3k Ω以下
一部の機器専用マイクには使用できないものがあります。

誤動作防止のためのロックをかける（ホールド機能）

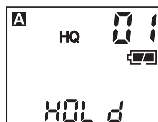
かばんの中などでボタンに物が触れても動作しないように、ロックをかけることができます。



ホールドスイッチ

上側の［ホールド］スイッチを、矢印の方向に動かす

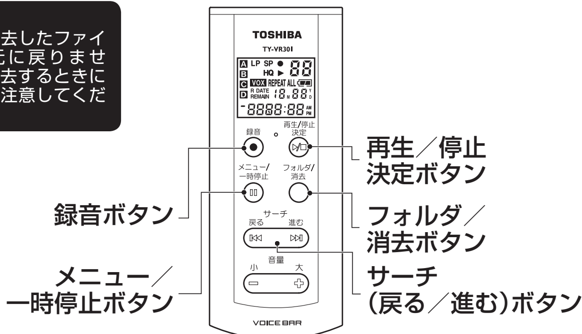
ホールド機能が働きます。
ボタンを押しても、**“HOLd”** が表示されて、操作ができなくなります。
解除するのには**「ホールド」**スイッチを矢印と逆の方向に動かします。



消去する

録音内容を 1 ファイルずつ、または A ～ D それぞれ選択されたフォルダ内の全内容を一度に消去することができます。

> 注意 !!
> 一度消去したファイルは元に戻りません。消去するときには十分注意してください。



ファイルを指定して消去する

消去前	ファイル番号1	ファイル番号2	ファイル番号3	ファイル番号4	ファイル番号5	空き
↓	ファイル番号3を消去する					
消去後	ファイル番号1	ファイル番号2	ファイル番号3	ファイル番号4	空き	

以降の番号が繰り上がる

1 **［再生／停止／決定］ボタンを押す**

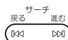
電源が入ります。



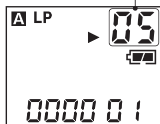


2 **［サーチ 戻る］ボタンまたは［サーチ 進む］ボタンを押して、消去したい録音内容（ファイル番号）を選ぶ**

ボタンを押すたびに切り換わります。
フォルダを切り換えるには、**［フォルダ／消去］**ボタンを押します。



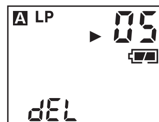
ファイル番号



3 **停止中に［フォルダ／消去］ボタンを 2 秒以上押す**
液晶表示部に **“dEL”** が表示されます。

再生/停止
決定





4 **“dEL” が表示されている間（約 15 秒間）に［再生／停止／決定］ボタンを押す**
選択したファイルが消去されます。
消去したファイル以降のファイル番号が自動的に繰り上ります。

フォルダ/
消去



録音されている内容をすべて消去する

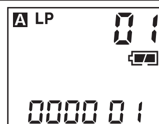
フォルダA〜Dそれぞれ選択されたフォルダ内のファイルを一度に消去します。

消去前	ファイル番号1	ファイル番号2	ファイル番号3	空きスペース
↓				
消去後	空きスペース			

1 **［再生／停止／決定］ボタンを押す**
電源が入ります。

再生/停止
決定

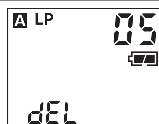




2 **［フォルダ／消去］ボタンを 2 秒以上押す**
液晶表示部に **“dEL”** が約 5 秒間表示されます。

フォルダ/
消去

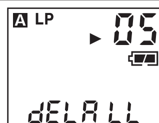




3 **“dEL” が表示されている間にもう一度［フォルダ／消去］ボタンを押す**
液晶表示部に **“dEL ALL”** が表示されます。

フォルダ/
消去





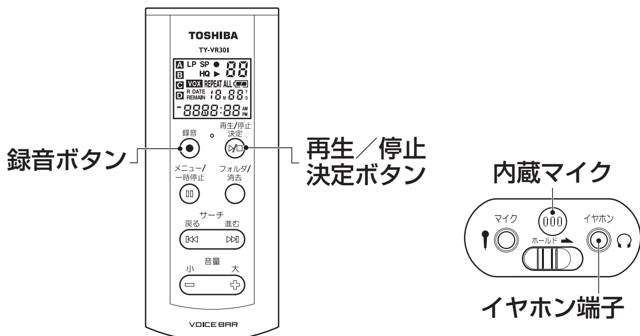
4 **“dEL ALL” が表示されている間に［再生／停止／決定］ボタンを押す**
録音されているフォルダ A 〜 D それぞれ選択されたフォルダ内のファイルが一度に消去されます。

再生/停止
決定



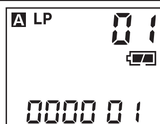
拡聴機能を使う

会話などの音声を、本機を通して大きく聞くことができます。



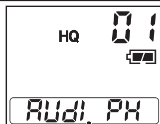
1 **イヤホンを本機に接続した状態で、［再生／停止／決定］ボタンを押す**
電源が入ります。





2 **イヤホンを本機に接続した状態で［録音］ボタンを 2 秒以上押す**
拡聴機能表示が点灯し、イヤホンから周囲の音が聞こえるようになります。





3 **拡聴機能をやめるには、［録音］ボタンまたは［再生／停止／決定］ボタンを押す**
拡聴機能が停止します。



または



お知らせ
- ボタンを押す時間が短いと、録音が開始されます。“Audi PH” が表示されるのを確認してから、ボタンから指を離してください。
- 拡聴機能使用中は録音できません。
- 録音中はホールド機能は働きません。
- 外部マイクを使用すると外部マイクで集音した音を聞くことができます。

故障かな？と思ったとき

症状		原因	処置	参照ページ
電源関係	表示部が点灯しない。	●電池がはいっていない。	●電池を入れる。	8
		●電池が消耗している。	●電池を交換する。	8
	電源の入／切ができない。	●［再生 / 停止 / 決定］ボタンを押すと電源が入り、［メニュー / 一時停止］ボタンを押すと電源が切れます。 本機の表示部は常に点灯しており、時刻表示が電源切、ファイル番号表示が電源入の状態です。		9
録音関係	“FULL”表示が出たとき	●録音件数が 99 になっている。	●録音内容を消す。	22,23
		●メモリーに空きがない。	●録音内容を消す。	22,23
	録音できない。	●電池がはいっていない。	●電池を入れる。	8
		●電池が消耗している。	●電池を交換する。	8
		●録音時間に余裕がない。	●録音内容を消す。	22,23
再生関係	再生しない。	●ホールド機能が働いている。	●「ホールド」スイッチを矢印と反対方向にする。	21
		●録音内容がない。	●ファイル番号表示を確認する。	16
	スピーカーからの再生音が小さい。	●本機は、スピーカーで録音を確認し、イヤホンで内容を聞く仕様の商品です。		17
	スピーカーから再生音が出ない。	●音量の設定が最小になっている。	●音量を調節する。	17
		●イヤホンを接続している。	●イヤホンをはずす。	17
	イヤホンから再生音が出ない。	●音量の設定が最小になっている。	●音量を調節する。	17
		●イヤホンを接続していない。	●イヤホンを接続する。	17
	音が割れる。	●音量の調整が大きすぎる。	●音量を調整する。	17
その他	［メニュー / 一時停止］ボタンを押しても電源が切れない	●ホールド機能が働いている。	●「ホールド」スイッチを矢印と反対方向にする。	21
	表示部の背景の文字が消える。	●ななめから表示部を見ている。	●正面から表示部を見る。	—
	時刻の設定方法がわからない。	●「時刻を合わせる」をご覧ください。		10,11
	録音した内容の消去方法がわからない。	●「消去する」をご覧ください。		22,23
	フォルダの切換え方法がわからない。	●「録音する」手順 2 の「フォルダ」をご覧ください。		12
	テープレコーダーなどにダビングしたい。	●「録音した内容を保存したいとき」をご覧ください。		20

仕様

商品名	IC レコーダー
形名	TY-VR301
愛称	VOICE BAR
電源	DC3V、アルカリ乾電池単４形　２本
電池寿命 （東芝アルカリ乾電池）	録音時：約 22 時間 再生時：約 14 時間（音量調整　中央位置で内蔵スピーカー使用時）
録音方式	デジタル録音
記録媒体	内蔵フラッシュメモリ　1GB
ビットレート	64Kbps（HQ モード）
録音・再生帯域	500 ～ 3500Hz
録音時間	HQ：約 36 時間　SP：約 72 時間　LP：約 144 時間
最大録音件数	A、B、C、D 各フォルダ 99 件（ファイル）
内蔵マイクロホン	内蔵エレクトレットコンデンサマイクロホン（モノラル）
外部マイク入力	マイク（3.5mm φモノラルミニジャック）
外部イヤホン出力	イヤホン（3.5mm φモノラルミニジャック）
スピーカー	口径 28mm、最大出力：90mmW
時刻表示	24 時間デジタル表示
使用温度	0℃～ 40℃
付属品	インナーイヤ形イヤホン（3.5mm φミニプラグ）　1 個 アルカリ乾電池単４形　２本 ソフトケース　1 個 取扱説明書　1 冊

● 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。

■付属の電池について

● 付属の電池はモニター用です。寿命が仕様の表示より短いことがあります。

■電池について

● 電池の発熱、液もれ、破裂などによりけがや故障の原因となります。
- 長時間（1カ月以上）使わないときは電池を取り出す。
- ⊕⊖を正しく入れる。
- ショート、分解、加熱、充電、変形、火に入れるなどしない。
- 新しい電池と使用した電池、異種の電池を混用しない。
- 充電式電池、ニッケル乾電池は使用しない。

保証とアフターサービス　必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は

東芝エルイートレーディングサポートセンター



0120-28-0488

携帯電話・PHSからのご利用は　**0570-01-0488（通話料有料）**
FAX　**03-3258-0470（受付時間：(月〜土）午前10時〜午後8時**
年末年始、祝日、当社指定夏期休業日を除く）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から１年間です。**

補修用性能部品の保有期間

- IC レコーダーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

25 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年　月　日	お買い上げ店名	電話　（　　）



長年ご使用の機器の点検をぜひ！

このような症状はありませんか。	● 煙が出る ● 変な臭いがする ● その他の異常や故障がある	**ご使用中止**	故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

こんなときは

東芝ICレコーダー保証書

持込修理

形名	TY-VR301	
★お客様	お名前	ふりがな 様
	ご住所	〒□□□-□□□□
	電話	市外 市内 番号 呼
保証期間	本体	1年
	★お買い上げ日	年 月 日から
★ご販売店	住所・店名 電話	

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝エルイートレーディング株式会社 商品事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15 東芝昌平坂ビル

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。

また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

修理メモ　修理年月日	修 理 内 容	担　当
年　月　日		
年　月　日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝エルイートレーディング株式会社

商品事業部

〒101 0021　東京都千代田区外神田2 2 15 東芝昌平坂ビル